



薬剤師の

ちょっと薬に立つお話

上田薬剤師会 発

YAKUNI
TATSU
OHANASHI
VOL.87

Vol.87

地域の皆さんの健康のために
さまざまな活動をしている
上田薬剤師会から、
健やかな毎日をつくるために
ちょっと役立つお話を
お届けしていきます。

毎月「第2土曜日」の
週刊うえだを、どうぞお楽しみに!



今月のTOPICS

ようこそ! 上田薬剤師会!

新入会員に聞きました

今年も上田薬剤師会に新入会員が入会しました。日常業務の合間をぬって夜間に研修(全5回)中の新入会員にお話を聞きました。3人も3月に大学を卒業したばかりの、フレッシュな新卒薬剤師さんです。



太田 悠矢 さん

薬局は近所にあつて、昔からお世話になっていた場所でした。将来はUターンして地元で医療系の仕事をしたいと考え、高校時代から薬剤師に興味を持ち調べていました。「上田薬剤師会は医薬分業の先端地域」であることを、その時に知りました。



患者さんを見ただけで薬の名前が出てくるすごい先輩のように、常に患者さんをしっかり見て、頼りにされる薬剤師になりたいです。

依田 奈瑠美 さん

美人でかっこよくて、子どものころから憧れだった近所のお姉さんが薬剤師でした。母が薬局で経理の仕事をしていたこともあり、自然に薬剤師の道へ。



上田の薬剤師さんはみんなあつたかい。おどおどしている私をやさしく見守り、フォローしてくれます。半年経ってようやく慣れてきましたが、患者さんと同じ目線で、何でも話してもらえる薬剤師になりたいです。

春原 伸哉 さん

中学の時、職場体験で上田薬剤師会の会館薬局に2日間お世話になりました。その時は単純に「薬を分包する機械」がおもしろかったのを覚えています。



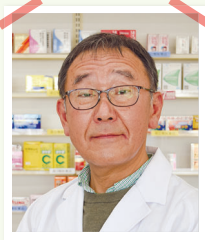
大学では実務実習の発表で初めて、上田地域はほかの地方の薬局事情と違うことを知りました。「病気を治す」から「健康を支える」にシフトするこれからの薬剤師・薬局。

患者さんに笑顔になって帰っていただける薬剤師を目指します。

特集 引き続き**注意**が必要です!

風邪とインフルエンザと新型コロナウイルス

インフルエンザが流行しやすい季節になりました。しかし今年も新型コロナウイルスの感染拡大が止まらず、予断を許さない状況です。この冬をどうやって乗り切ればよいのでしょうか。薬剤師の小田切博さんに聞きました。



風邪とインフルエンザと新型コロナウイルスの違い

風邪? 「風邪」は病名ではなく、鼻やのどなどの炎症の総称です。ウイルスが粘膜から感染して炎症を起こすのですが、風邪の原因となるウイルスは200種類以上あり、くしゃみ、鼻水、のどの痛み、咳、たんなど、さまざまな症状を引き起こします。

風邪の原因となる主なウイルス
・ライノウイルス ・アデノウイルス
・RSウイルス ・コロナウイルス(※新型コロナウイルスを除く)など。

風邪はたいてい1週間くらいで完治します。

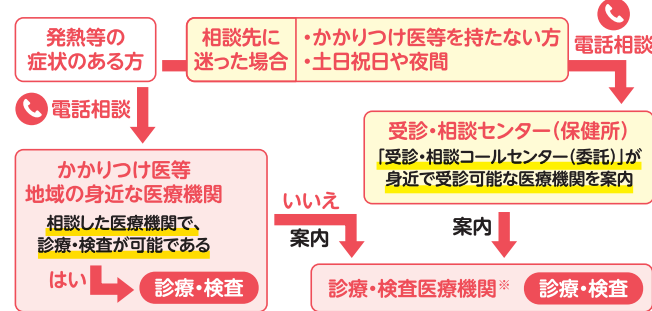
インフルエンザ? インフルエンザは風邪を起こすウイルスとは異なり、また症状も重いため、風邪とは別の病気だと考えておいた方がよいでしょう。インフルエンザの主な症状は、**突然起こる38度以上の発熱のほか、筋肉痛や関節痛、倦怠感などの全身症状**もみられます。

新型コロナウイルス?

新型コロナとインフルエンザの症状はよく似ていますが、潜伏期間は1~14日間、感染可能期間は発症2日前から発症後7~10日程度と長く、**症状が出ていなくても人に感染させる可能性があります。**

疑わしい場合は、**かかりつけの医療機関に相談し、県内の検査機関を紹介してもらいましょう。**(図参照)

11月から変わりました!
コロナの症状がある方の**相談・受診・検査の流れ**



典型的な症状

咳	59~82%	息切れ	31~40%	★嗅覚障害、味覚障害、のどの痛みを訴える人もいます。
だるさ	44~70%	痰	28~33%	
発熱	83~99%	食欲低下	40~84%	
		筋肉痛	11~35%	

予防法は共通しています

感染経路 風邪もインフルエンザも新型コロナウイルスも、感染経路は同じです。飛沫に含まれるウイルスや、手や身の回りのものに付着したウイルスが、人の口や鼻、眼などから入って感染します。まずはうつらないようにすることが大事です。**3密回避、飛沫防止、換気や湿度調節の徹底、手洗い、消毒**など、これまで推奨されてきたことをしっかり習慣化し、さらには人にうつさないように**マスク着用**なども徹底しましょう。

手洗いのすすめ 水で洗い流すことで、手に付いたウイルスはかなりの数を洗い流すことができます。流水による15秒の手洗いで1/100に、石けんで10秒もみ洗い後、流水で15秒すすぐと、1/10,000にまで減少します。 ※手洗いがすぐにできない状況では、アルコール消毒液(70~95%濃度のエタノール)で手指を消毒。手を洗ったからのアルコール消毒は必要ありません。



インフルエンザだけでなく、マイコプラズマ肺炎、RSウイルス感染症といった感染症の患者数は、2019年に比べて軒並み激減しています。これは、コロナに対する飛沫感染対策が功を奏しているものと考えられます。新しい生活様式で引き続き注意して過ごしましょう。

皆様ご自身と大切な人を守るために
新型コロナウイルス **接触確認アプリ**
「COCOA」
インストールして活用することで
“安心して安全に暮らせる街”の実現を!
iPhoneの方はこちら Androidの方はこちら

○個人情報やプライバシーは守られます ○スムーズな検査の受診等が可能に ○濃厚接触の情報をいち早く入手

上田薬剤師会では「**新型コロナウイルス感染予防**」の研修会を各地で開催しています。

\\ 知ってください! /
12月22日はジェネリック医薬品の日
★ 12月22日は、1997年に厚労省(当時)が**ジェネリック医薬品承認のための科学的基準(後発医薬品の生物学的同等性試験の新ガイドライン)**を定めた日。ジェネリック医薬品の正しい理解を広めるとともに、意義や役割を多くの人に知ってもらうために2019年、NPO法人ジェネリック医薬品協議会が(一社)日本記念日協会に申請し、認定・登録されました。
上田薬剤師会は、「ジェネリック医薬品推奨品選定」などを通じて、ジェネリック医薬品の使用促進・品質向上に貢献しています。

詳細はかかりつけ薬剤師・薬局にお気軽にご相談ください!
◀上田薬剤師会「認定基準薬局」の目印、グリーンクロス看板